

令和3年11月25日

福島市新たな時代の観光共創戦略 ～パブリック・コメント実施～

福島市新たな時代の観光共創戦略について素案がまとまりましたので、市民の多様な意見を十分に考慮したうえで最終的に決定するためのパブリック・コメントを実施します

記

1 パブリック・コメント対象案件

条例・計画名／福島市新たな時代の観光共創戦略

～選ばれる“ふくしまツーリズム”で稼ぐ観光へ～

担当課／観光交流推進室

※詳細については別紙のとおり

2 意見の提出期間

令和3年11月25日（木）から令和3年12月24日（金）

3 素案の閲覧方法

①市ホームページ

②閲覧場所：観光交流推進室、広聴広報課、市民情報室、各支所・出張所、各学習センター、市民活動サポートセンター、西口行政サービスコーナー、アクティブシニアセンター・アオウゼ、こむこむ館、市立図書館、男女共同参画センター

4 意見の提出方法

①市ホームページから専用フォームで

②上記素案の閲覧場所に備え付けの用紙に必要事項を記入し、持参か専用の封筒で郵送またはファクスで

5 意見を提出できる方

①本市に住所を有する方

②本市に事務所または事業所を有する方

③本市に存する事務所または事業所に勤務する方

④本市に存する学校に在学する方

⑤その他パブリック・コメント制度に係る事案に利害関係を有する方

6 その他

頂いたご意見とそれに対する市の考え方については後日公表いたします

担当：観光交流推進室 観光企画係
室次長 高橋 係長 深谷
電話 024-525-3722（直通）

福島市新たな時代の観光共創戦略 ～選ばれる“ふくしまツーリズム”で稼ぐ観光へ～

商工観光部 観光交流推進室

目指す姿	目的地として選ばれる“ふくしまツーリズム”で 稼ぐ観光を目指します
計画の期間	令和4年度 ～ 令和7年度 （4年間）
 check!! ポイント	<p>ポイント① 「稼ぐ観光」を目指します</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主役は民間事業者。地域DMO、観光関連団体、市民も共創して取り組む。 ・新型コロナウイルスの影響により落ち込んだ観光業の早期回復と、持続可能な観光地域づくりが可能となる。 ・稼ぐ観光を実現するゴールを6つのオリジナルアイコンで視覚化。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;">  1 『観光客UP』 </div> <div style="text-align: center;">  2 『リピーター増』 </div> <div style="text-align: center;">  3 『回遊性UP』 </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;">  4 『滞在時間延長』 </div> <div style="text-align: center;">  5 『満足度UP』 </div> <div style="text-align: center;">  6 『消費額UP』 </div> </div> <p>ポイント② “ふくしまツーリズム”の視点「素材をつなぐストーリー展開」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3温泉地を観光拠点とした山・川・空の体験プログラム、アクティビティの充実。 ・「果物」「花」「食」の高付加価値化、「道の駅ふくしま」を拠点とした地域振興。 ・「古閑裕而のまち・福島市」としての都市ブランドの向上。 <p>ポイント③ ウイズ・ポストコロナの視点「新しい観光スタイルの確立」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プライベート感を重視したプランやオーダーメイド対応の推進。 ・「いいあんばい」をコンセプトに、旅行者自身の自由度が高く、それぞれの旅行者にフィットした福島流の新しい旅スタイルの提供。 <p>ポイント④ デジタルの視点「デジタルマーケティングの強化」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光客に関するデータ収集、分析から民間事業者へ最適化した戦略の提案。 ・デジタルやSNSで観光客と本市がつながり、本市を訪れたいくなるような共感型の情報発信。
意見提出期間	令和3年11月25日 ～ 令和3年12月24日
備考	

担当：観光交流推進室 観光企画係
 室次長 高橋 係長 深谷
 電話 024-525-3722（直通）